

平成 31 年 2 月定例会 自民党が提案し可決された条例・決議・意見書 1

第 1 号発議案 新潟県スポーツの推進に関する条例 【全会一致 可決】

スポーツは、アスリート育成もさることながら、生涯スポーツとして県民の健康の促進や健康寿命の延伸など、県民の心身の健康の増進や運動能力の向上に寄与するものである。また、2020 年の東京オリンピック、パラリンピックが開催されることから、県民のスポーツへの関心が高まっており、県民に夢と感動を与えるとともに運動することや鑑賞することにより家族や仲間たちとの連帯感や絆を生むことが期待できる。スポーツの振興が魅力ある地域社会の実現に寄与するものであることを願い、明るく住みやすい新潟県の実現に向けて本条例案を提案した。

第 2 号発議案 賀 詞 【全会一致 可決】

天皇陛下におかせられましたは 本年 ご即位 30 年を迎えにられましたことは 慶賀に絶えないところでございます この間常に国民の幸せと世界の恒久平和を希求なされましたことに 謹んで拝謝の誠を捧げますとともに 新潟県議会は 県民を代表して慶祝の意を表します

第 4 号発議案 拉致被害者全員の一刻も早い救出を求める意見書 【全会一致 可決】

拉致事件の解決に向けて、米国をはじめとする国際社会と連携し、外交交渉はもとよりあらゆる手法を駆使して、拉致被害者全員の一刻も早い救出に向けて全力を尽くすよう強く要望する。

第 5 号発議案 地方創生の推進に資する万全な財政措置を求める意見書 【全会一致 可決】

地方創生の推進に当たっては、本県をはじめ地方公共団体の実情を十分に考察し、地方交付税の算定を行うとともに地方創生の推進に資する万全な財政措置を講ずるよう強く要望する。

平成 31 年 2 月定例会 自民党が提案し可決された条例・決議・意見書 2

第 6 号発議案 厚生労働省の統計調査問題に関する意見書 【賛成多数 可決】

政府の統計は、あらゆる政策判断の基礎となるものであり、不適正な手法によりその信頼性に疑念を招いたことは大変深刻な事態である。あらゆる政策判断の基礎となるべき統計調査がルールに則った公正な手法に基づくものとなるよう対策を講じ、信頼回復に全力で対応するよう強く要望する。

第 8 号発議案 児童虐待の根絶に向けた万全な体制の構築を求める意見書 【賛成多数 可決】

児童虐待が疑われる家庭への警察の強制立ち入りを可能とするなど虐待により子どもの命が失われることがないように児童虐待防止法等の関係法令を改正するとともに、緊急を要する子どもの安全確認の方法や関係機関の連携強化など、子どもの命を守ることを最優先とする児童虐待の根絶に向けた万全な体制を構築するよう強く要望する。

新潟未来が提案し否決された意見書

第 7 号発議案 統計不正問題の真相究明と信頼回復を求める意見書（にいがた未来） 【賛成少数 否決】

安倍政権の責任は計り知れないとの政権批判の文言が見られ、意見書としてふさわしくない。
我が党案が最良との判断から反対。

第 9 号発議案 児童虐待防止対策の推進を求める意見書（にいがた未来） 【賛成少数 否決】

児童虐待防止法等の改正による厳罰化では解決できないとされているが、救える子どもの命を救うという強い信念の下、実効性の高い制度設計を行う必要がある。

我が党は子どもの命を守るためには警察の介入は必要と理解することから、我が党の意見書案が最良であり本意見書には反対。